

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします

全国学力・学習状況調査が今年度も実施されました。義務教育学校6年生と9年生を対象に国語、算数・数学、外国語で実施されました。あわせて、学習意欲や生活習慣などを確かめる「児童生徒質問紙調査」も行われました。北方町の調査結果については、次のとおりです。

北方町全体の結果について

■学力に関する調査の結果から

【6年生】

- 国語：「目的を意識して文章を要約する問題」の正答率は87.1%と比較的よかったです、「自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する問題」の正答率は25.8%と低く、課題がみられました。
- 算数：「表から変化の特徴を読み取る問題」の正答率は91.4%と比較的よかったです、「三角形の大小について説明する問題」の正答率は19.6%と低く、課題がみられました。

【9年生】

- 国語：「事象や行為、心情について理解する問題」の正答率は89.7%と比較的よかったです、「読み手の立場に立って、叙述の仕方を考える問題」の正答率は51.6%と低く、課題がみられました。
- 数学：「数と整式の計算問題」の正答率は82.6%と比較的よかったです、「データ分析の傾向を捉え、数学的な表現を用いて説明する問題」の正答率は38.0%と低く、課題がみられました。
- 外国語：「情報を正確に聞き取る問題」の正答率は75.0%と比較的よかったです、「英文を読み、書き手の意見に対する考えとその理由を書く問題」の正答率は17.4%と低く、課題がみられました。

「ICT機器の活用に関わる内容について」

- 「ほぼ毎日、あるいは、週3回以上、授業で使用している」
 - ・6年 79.5% ・9年 91.3%
- 「学習の中で、ICT機器を使うことは、勉強に役立つと思う」
 - ・6年 96.9% ・9年 95.1%

★ICT機器を学習に役立て、基本的な学力を身に付けてきていますが、自分の考えの根拠を明確にして表現することや相手に分かりやすく工夫して話すことなどに課題がみられます。

■児童生徒質問紙調査の結果から

【夢や目標について】

- 「自分にはよいところがあると思う」
 - ・6年 87.6% ・9年 81.6%
- 「将来の夢や目標をもっている」
 - ・6年 81.3% ・9年 61.5%
- ★多くの子どもが、自分のよさを自覚しながら、将来の夢や目標をもって生活していますが、さらなるキャリア教育の充実も必要です。

[いじめに関わる内容について]

○「学校に行くのが楽しい」

・6年 82.0% ・9年 89.1%

○「どんな理由があってもいじめをしてはいけないと思う」

・6年 96.9% ・9年 93.5%

○「人が困っているときは、進んで助けている」

・6年 96.9% ・9年 94.1%

★多くの子どもが、優しい心もち、いじめをしてはいけないと思っていますが、誰もが安心して楽しく通える学校を目指していきます。